

[PR] 鹿児島でアンチエイジングなら。

[ブログネタ]一覧に戻る



2018/09/25

株式会社ユニバーサルスペース

介護リフォーム業者からシニアに元気づけ 神奈川県の高齢者グループホームに寄贈 “手すり”でつくった黄金の天守閣 介護リフォームをもっと身近に

居室、階段・・・家庭内事故は7割以上

要介護者を助ける“手すり”の重要性を形を変えて可視化

介護向け住宅リフォーム事業を行う株式会社ユニバーサルスペース(本社：神奈川県横浜市、代表取締役：遠藤哉)は、介護リフォームで最もニーズの高い“手すり”の部材を使用して制作した天守閣の模型を、神奈川県横浜市の高齢者グループホーム『オセアンビクトリア戸塚』へ寄贈し、敬老の日在先駆けて9月15日(土)に寄贈式を開催しました。

画像1:https://www.atpress.ne.jp/releases/166569/LL_img_166569_1.jpg

最後のひと塗り

当社は介護リフォームフランチャイズチェーン『介護リフォーム本舗』を全国に47店舗(直営4店舗含む)展開し、現在までに工事実績は30,000件を超えています。

■ゴールドに塗装した緑起の良い天守閣手すりの端材を再利用

天守閣の模型を製作する本プロジェクトは、リフォームの観点から介護分野・高齢者を元気づけることを目的に初めて企画しました。製作では、社員のスキル向上が要介護者のより良い生活につながることを考え、本社全社員24名と当社が運営するフランチャイズチェーンの介護リフォーム事業者10名で作業分担をして、約2カ月かけて、幅1,100mm×奥行900mm×高さ1,200mのサイズの天守閣を完成しました。

城のシンボルとしての役目を担う天守閣は、手すりとして使用できなかった余った端材を使用して、全体を金色に仕上げました。ゴールドには金運に効果があり、身に着けると富や名誉や権力、幸福をもたらすと言われ、優れた浄化力を持ち、様々な病気の治療薬としても用いられています。

そのようなゴールドの持つ力は高齢者にとっての関心事である、健康、旅行、お金・財産とも深く関係しており、金色を用いて緑起の良い天守閣の模型製作を考えました。

■寄贈式91歳のお誕生を迎える入居者に仕上げのひと塗り

今回、寄贈した『オセアンビクトリア戸塚』では、70歳から94歳までの14名が入居しています。当日は、敬老の日のお祝いイベントを館内で開催し、その一環として寄贈式典をおこない、13名が参加しました。天守閣の模型を間近で見た高齢者は「感動」「綺麗」「素晴らしい」などの声があがりました。

また、天守閣の模型に金色が一部塗られていない部分に、最後のひと塗りを代表としておこなった、9月24日で91歳を迎える入居者は「天守閣に行ったことがないので夢のよう」と感想を述べました。

天守閣の模型は、地域の方にも見られるように、地域のお祭りなどの機会にあわせて一般公開を検討しています。

■増加し続ける要介護者安心・安全な生活支援が必要

日本が突き進んでいる高齢化社会は、同時に要介護者の社会でもあります。要介護認定を受けている方は2000年に218万人でしたが、僅か15年後の2015年には608万人に増大し、今後とも増え続けると予想されています(平成28年・厚生労働省老健局調べ)。

また、高齢者の事故の実に77%が住居内で起こっており(平成29年・内閣府調べ)、多くが居室や階段などで発生しています。そのため、屋内の事故がきっかけで寝たきりや要介護者になる人も数多くいる現状です。

当社は、高齢者の安心・安全な生活支援として、手すりや段差解消などの介護リフォームをおこなっています。本プロジェクトを通じて、多くの方に手すりなどの介護リフォームを身近に感じてもらおうきっかけにつながればと考えています。

今後引き続き、高齢者の方を元気づけと地域の活性化を目的に、本プロジェクトを継続していきます。

また、全国の介護リフォーム事業者にも本プロジェクトのような取り組みが拡大していき、全国に要介護者の暮らしやすさの創出につながればと考えています。



スポンサーサイト

その他の「ブログネタ」最新10件 →全部見る

2018.09.28

秋の味覚と楽しむ、呉の銘酒「ひやおろし・秋あがり」 呉阪急ホテル日本料...

2018.09.28

世界初・業界初！ AIスピーカーとチャットボットを活用したITサービスを...

2018.09.28

企業の広告宣伝担当者117人に聞いた、オフライン広告の効果測定手法に関...

2018.09.28

インスタで1番投稿が多いグルメ人気国は「#韓国グルメ」たっぷりのチーズ...

2018.09.28

ブランドビジョン「Magnify Life」をコンセプトに JINS店舗スタッフの制服...

2018.09.28

半蔵門駅徒歩3分、千代田区に賃貸レジデンス92戸が竣工～「半蔵門レジデ...

2018.09.28

老化の原因物質「AGE」レスのハロウィン限定スイーツ「ノニ酵素ムース入...

2018.09.28

LPWA ZETA通信インフラを活用したIoT実証実験の取り組み

2018.09.28

人気の「惑星カクテル」に冬の星×宝石をイメージした期間限定の「夜空の...

2018.09.28

物流施設ブランド「MCUD」シリーズ10棟目 埼玉県鶴ヶ島市に物流施設用地...

【寄贈式の概要】

日時：2018年9月15日(土)
場所：『オセアンビクトリア戸塚』（神奈川県横浜市戸塚区舞岡町647-9）
参加者：入居者14名、関係者4名、当社社員10名

スケジュール：

11:30～天守閣の模型の寄贈
11:35～お祝いのスピーチ
（『オセアンビクトリア戸塚』施設長工藤貴弘、当社代表遠藤哉）
11:40～9月に90歳の入居者による仕上げ作業
11:45～記念写真

【本プロジェクトの概要】

名称：『ゴールドパワーで高齢者に元気を！端材の手すりを使って天守閣製作プロジェクト』

スケジュール：2018年7月7日プロジェクトスタート～設計図作成
2018年7月8日～15日部材調達(手すり・補強板・塗料など)
2018年7月16日～8月31日天守閣作成(作成場所：横浜営業所)
2018年7月16日～7月31日土台・1階部作成
2018年8月1日～8月8日2階部作成
2018年8月9日～8月17日3階部作成
2018年8月18日～8月31日屋根部、細部作成、完成
2018年9月15日『オセアンビクトリア戸塚』へ寄付

参加者：本部全社員24名、
当社が運営するフランチャイズチェーンの介護リフォーム事業者10名

製品サイズ：約幅1,100mm×奥行900mm×高さ1,000mmを想定

素材：『介護リフォーム本舗』の協力の元、端材の部材を提供

・手すり

サイズ：直径35mm又は32mm×2,000mm

本数：23本

・補強板

サイズ：縦80mm×横2,000mm×幅15mm

枚数：15枚

使用方法：手すりを切断して、ブロックのようにパーツを積み上げていく。

作業工程：「設計」「切断」「組立」「塗装」「運営管理」などの5つの部門に、

希望者が責任を持って担当

贈呈先：オセアンビクトリア戸塚

神奈川県横浜市戸塚区戸塚町4711-1オセアン矢沢ビル301

入居者数：16名

設立年：2018年4月

運営元：オセアンケアワーク株式会社

【店舗概要】

店名：『介護リフォーム本舗』

設立：2013年

店舗数：全国に47店舗(直営店は4店舗)

URL：<https://kaigor.com/>

工事実績：27,000件

2013年度3,700件

2014年度4,000件

2015年度4,200件

2016年度5,000件

2017年度7,100件

売上高：2013年12月3億6,500万円

2014年12月3億8,300万円

2015年12月4億1,700万円

2016年12月4億6,100万円

2017年12月6億2,600万円

【会社概要】

社名：株式会社ユニバーサルスペース

代表：遠藤哉

本社：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町3002

ホームページ：<https://universalspace.jp/>

TEL：045-392-6015

設立：2009年1月

資本金：2,000万円

従業員数：24名

事業内容：フランチャイズ事業／介護リフォーム／リフォーム／

設計監理・施工管理業務／宅地建物取引業／保険代理業